

AWARDS

「第1回サステナビリティレポートアワード奨励賞」受賞

主催:一般社団法人サステナブルキャンパス推進協議会(CAS-Net JAPAN)

2025年11月8日(土)

一般社団法人サステナブルキャンパス推進協議会(CAS-Net JAPAN)年次大会2025において、東海国立大学機構が「第1回サステナビリティレポートアワード奨励賞」を受賞しました。今回の受賞は、環境報告書2025が機構全体の取組を一体的にまとめていること、環境マネジメントデータを具体的に開示し、目標未達の要因まで丁寧に説明するなど誠実で透明性の高いこと、学生インタビュー記事や表紙デザインの公募など、多様な主体を巻き込む工夫にも創意が見られた点が高く評価されました。



▶ CAS-Net JAPAN HP <https://casnet-japan.org/>



サステナブルキャンパス評価システム(ASSC)においてプラチナ認証取得

主催:一般社団法人サステナブルキャンパス推進協議会(CAS-Net JAPAN)

2025年6月21日(土)

岐阜大学は、持続可能な社会の実現に向けた取組が評価され、2024年度のサステナブルキャンパス評価システム(ASSC)において最上位である「プラチナ認証」を取得しました。ASSCはCAS-Net JAPANが、持続可能な環境配慮型社会の構築に貢献する大学キャンパスを促進する取組の一環として導入した評価・認定制度です。岐阜大学は2018年度にゴールド認証を取得し、2021年度には初のプラチナ認証を取得しました。今回2024年度の認証更新においても、引き続きプラチナ認証を取得することができました。



ぎふSDGs推進ゴールドパートナー登録

主催:岐阜県

2025年9月11日(木)

岐阜大学は、岐阜県が推進するぎふSDGs推進パートナー登録制度において、2025年度第1回登録にて、最上位区分である「ゴールドパートナー」として登録されました。SDGsの達成に向けて、環境・社会・経済の三側面において重点的かつバランスの取れた取組を行っている事業者を岐阜県が登録・認定する制度です。岐阜大学では、教育・研究・地域貢献活動を通じて、持続可能な社会の実現に向けた取組を積極的に推進しており、今回の登録はその活動が広く認められたものです。



▶ ぎふSDGs推進パートナー登録制度 <https://www.pref.gifu.lg.jp/page/302783.html>



「令和7年防災功労者内閣総理大臣表彰」受賞

主催:内閣府

2025年9月12日(金)

名古屋大学宇宙地球環境研究所の坪木和久教授は、2017年に初めて航空機によるスーパー台風観測を成功させて以来、台風の航空機観測を継続的に実施し、台風の眼内部で中心気圧を測定する航空機観測技術確立し、観測データをリアルタイムで気象庁や世界各国の気象予報機関へ送信する体制を構築しました。これにより台風強度の予測精度向上に寄与し、防災対策において顕著な貢献を果たしました。また国の専門委員などとして多くの活動実績があり、国の防災施策の充実強化に貢献しました。

この表彰は、災害時及び平時の防災活動において功績が顕著であると認められる団体または個人を対象として表彰するものです。



▶ 令和7年防災功労者内閣総理大臣表彰の受賞者決定について
https://www.bousai.go.jp/pdf/250912_siryō1.pdf

